

# 新たな夢、希望の日々へ



## 2015年度入学式

2015年度の専修大学入学式が4月5日、東京・千代田区の日本武道館で行われた。満開の桜の中、あいにくの雨となったが、学部・大学院、法科大学院合わせて4719人が、新たな学生生活に夢と希望を膨らませた。新入生の晴れの姿を見ようと会場に詰め掛けたご父母・保護者は約6300人。本学野球部OBの黒田博樹投手(平9商、広島東洋カープ)のサブライズメッセージも披露され、会場は熱気に包まれた。

# ニッポンス専修

専修大学 ホームページ <http://www.senshu-u.ac.jp/>

毎月1回15日発行  
(定価一部90円)  
発行所  
専修大学広報課  
〒101-8425  
東京都千代田区  
神田神保町3-8  
☎03-3265-5819(直)

## 主なニュース

- 3 学部長・研究科長・法科大学院長からの新入生歓迎の言葉……
- 8 伊勢原野球場・多目的グラウンドが人工芝に/経営学部長表彰……
- 9 いわき市出身の太田さん(文3) NHK・Eテレに出演……
- 10 2015年度入試結果/高校別合格者数……
- 11 石巻専修大学 入学式/オリエンテーション……
- 12 ユニバーシティハウス完成/指定サークル新人紹介……
- 13



大学基準協会の定める「大学基準」に「適合」と認定

専修大学は2014年度に公益財団法人大学基準協会  
の大学評価(認証評価)を受け、審査の結果、同協会の  
定める大学基準に「適合」しているとの認定を受けまし  
た。認定期間は2015年4月から2022年3月ま  
で。今後も専修大学は、21世紀ビジョンである「社会知  
性の開発」の具体的推進と、「学生を基本に据えた大学  
」(VUS)による積極的な大学運営を進めてまいります。

UNIVERSITY ACCREDITED  
2015.4-2022.3

## 「開学の志」 今に

## 4719人の奮闘を期待

### 矢野学長式辞

矢野建一学長は式辞の中で、専修大学の前身である専修学校の創立者4人の名を挙げ、外国語の原典で専門教育を行うのが当たり前とされた時代に、日本語でわかりやすく講義した開学当初の彼らの教育に対する志を語った。その精神は現在に受け継がれているとした。

日高義博理事長の祝辞に続いて、ご父母・保護者の会である育友会の高野雅夫会長が同会の活動や意義を紹介。新入生を代表して吉利育恵さん(経済学部・東京都専大附属高)が高らかに宣誓した。

### 「自分で考えて行動を」

### 黒田投手激励メッセージ

▲ 新入生、ご父母・保護者ら約1万1000人が集まった日本武道館

荒川晴菜さん(経済3・アナウンサー講座受講生)の司会で進められた歓迎セレモニーは、祝賀演奏のあと会場が一瞬とよめいた。司会者が黒田投手からメッセージが届いていると紹介した時だ。「自分で考えて行動し、強い精神力をもって人事を尽くすことを身につけてほしい。米大リーグから8年ぶりに日本球界復帰を果たした先輩・黒田投手の力強く心温まる激励に、新入生は盛大な拍手で応えた。民法や家族法を学びた

いという大開章由さん(二部法)は車いすを利用する。母親のまゆみさん(文3)と訪れた。「黒田さんのメッセージにはびっくり。力のこもった激励の言葉をいただき、気が引き締まった」と笑顔で話した。

ご父母・保護者からも「専修大学OBとは知っていたが、まさか言葉を寄せてくれるとは」「誠実さが伝わる内容で印象に残った」と感激の声をあげた。

また、新潟県佐渡市出身の山本直樹さん(法)は「新入生が大勢で驚いた。この中に入れてうれししいし、これから頑張りたい」。村上菜由奈さん(経営)はオリエンテーションで友達になった女子学生2人と式に臨み「英語力を伸ばして留学したい」と目標を話した。

式終了後、神田キャンパスの「黒門」前には記念写真を撮る多くの親子が集まった。(2面に矢野学長式辞と日高理事長祝辞。4〜5面に入学式オリエンテーション写真特集。7面に黒田投手の関連記事 ※黒田投手



▲ 笑顔の新入生

## テレビに初登場

### 映画『学校をつくろう』

映画『学校をつくろう』(2010年)が初のテレビ放映として衛星劇場に登場している。同映画は志茂田景樹著『蒼翼の獅子』の入学式での激励メッセージは専修大学ホームページで視聴できる。



ち』を原作に、専修大学創立130周年記念映画として製作された伝記映画。明治時代、専修大学の前身である専修学校創立に尽力した若き日の相馬永胤、田尻稻次郎、目賀田種太郎、駒井重格の4人の姿を描写している。今後の放映スケジュールは▽4月16日(木)18時30分▽同26日(日)20時30分※5月も放映予定※衛星劇場はCS放送、ケーブルテレビ局、ひかりTVなどで視聴可能

### 専修大学新入生の皆さんへ

専修大学新入生の皆さん、入学おめでとうございます。広島東洋カープの黒田博樹です。公式戦が開幕し、直接皆さんにお会いすることができないため、このメッセージをお送りします。

私も新入生の皆さんと同じように、22年前に専修大学商学部に入学生、専修大学伊勢原グラウンドで毎日練習し、生田校舎に通学する学生生活を送りました。東都大学野球リーグ戦では、3年次に2部から1部に昇格し、4年次には神宮球場で学生・教職員の皆さんに応援していただいたことがよい思い出となっています。

大学卒業と同時に広島東洋カープに入団し、2008年から渡米してロサンゼルス・ドジャース、ニューヨーク・ヤンキースで毎日、挑戦の日々を送ってきました。そして、今年から新たな挑戦をするために、再び広島東洋カープに戻ってまいりました。

18年間のプロ野球生活を通じて感じることは、「成長するためには自分で考えるという覚悟が必要」ということです。

新入生の皆さんには、4年間の大学生活において、ぜひ、「自分で考えて行動し強い精神力をもって人事を尽くす」ことを身に付けてほしいと思います。そうすれば、大学を卒業し、社会に出たときにさまざまな壁にぶつかったときも、きっと乗り越えられることでしょう。何事にも挑戦し、充実した学生生活を送られることを心から祈っています。

皆さんが専修大学で学び、卒業後も立派な社会人として活躍されることを専修大学OBの一人として大いに期待しています。



平成27年4月5日  
広島東洋カープ 黒田博樹

Handwritten signature of Hiroki Kuroda.